

●ブックトークシナリオ

【テーマ】 はじめまして

【対象】 小学校3・4年生

【所要時間】 25分

シナリオの記載方法について

- ・動作は□で囲ってあります。
- ・表示したページ番号は、ここで使用した本によります。版が違えば、確認してください。
- ・本を朗読する部分は、【 】で囲った太字になっています。
- ・本と本をつなぐ言葉は二重下線を引いてあります。

【紹介する本】

	書名	著者名	出版社	出版年
1	世界のあいさつ	長新太／さく 野村雅一／監修	福音館書店	1989
2	みんなのかお	さとうあきら／写真 とだ きょうこ／文	福音館書店	1994
3	魔女学校の一年生	ジル・マーフィ／作・絵 松川真弓／訳	評論社	2002
4	くちぶえ番長	重松清／著	新潮社	2007
5	ラモーナ、八歳になる	ベバリイ・クリアリー／作 アラン・ティーグリーン／絵 松岡享子／訳	学研	2001

【シナリオ】

●導入

今日は「はじめまして」というテーマで、本を紹介します。

「はじめまして」にはいろいろありますが、まずは、あいさつから始めます。

新しく習い事を始めるときや、学校でクラス替えや担任の先生が代わったときに、新しい友だちや先生と「はじめまして」と、あいさつをします。

1 『世界のあいさつ』

私からも、みなさんに「はじめまして」のあいさつをします。

おじぎをする

これは、日本人がする「おじぎ」というあいさつです。

表紙を見せる

この『世界のあいさつ』という本に、おじぎについて書いてあるので読んでみます。

p.1 1～3行目を読む 【いま、おじぎをしてしまったけど、どうして、こんなことをするんだろう。（中略）よし、しらべてみよう。】

p.8 絵を指さし、1～3行目を読む

これは、ニュージーランドのマオリ族のあいさつです。舌をペロリと出します。

【外国からお客さまがあったりすると、むかしの衣装をきて、こんなふうにおどす。これは、むかしからのあいさつなんだ。】と書いてあります。

p.21 絵を指さし、1～2行目を読む

セネガル・ウオロフ族の人々は、【目上の人をうやまうときは、こんなふうにあいての手をとり、じぶんでおでこにあてる。】です。日本とはだいぶ違いますね。

表紙を見せる

世界各地でほかにはどんなあいさつがあるのでしょうか。気になった人は、ぜひこの『世界のあいさつ』を手にとってみてください。

2 『みんなのかお』

『世界のあいさつ』では、いろいろなあいさつの仕方が紹介されていました。今度は、あいさつするときの視点、目で見える場所に注目したいと思います。みなさんは、初めて会う人とあいさつするとき、相手のどこをよく見ますか。服装？ 髪型？ 背の高さ？ それとも顔？

表紙を見せ、写真を指さす

一番よく見るのは、目や口元など、顔ではないでしょうか。この本は『みんなのかお』という動物の顔を紹介した本です。

p.56 3～5行目を読む

【あなたとお友達の顔、(中略)動物たちの顔もみんな違います。】と書いてあります。

p.20～p.21 の写真を見せ、写真を2つ選び、指さしながら顔の特徴を比べる

ホッキョクグマを例に見てみましょう。これは、日本各地の動物園で飼われているホッキョクグマの顔を写した写真です。目、鼻、耳、顔の大きさや形などが違うので比べてみましょう。この円山動物園のホッキョクグマは耳の形が丸いですが、こちらの姫路市立動物園のホッキョクグマは、耳の先がとがって、三角です。ホッキョクグマのほかにも、

p.8～p.9の写真を見せる

ラクダの顔や

p.42～p.43の写真を見せる

オオカミの顔など、色々な動物の顔を見ることができます。

表紙を見せる

動物の顔なんてどれも一緒に見える、と思っている人はこの本『みんなのかお』を開いて、違いを探してみてください。

3 『魔女学校の一年生』

表紙を見せ、少女(ミルドレッド)のシルエットを指さす

この『魔女学校の一年生』という本の主人公はミルドレッド。魔女学校に入ったばかりの一年生です。ミルドレッドの「はじめまして」は、子ネコとの出会いです。最初にミルドレッドがどういう子か書いてあるので読んでみます。

p.7 1～8行目を読む

【ミルドレッド・ハブルは、この学校の一年生です。ミルドレッドは、問題児でした。(中略)そして、ほとんど毎ばん、自分のへやで反省文を書かされるか、い残りを命じられるかしていました。】
魔女学校では、どんなことを習うのでしょうか。

p.8 6～10行目を読む

【この学校に入学した生徒たちは、最初の日に、ほうきをわたされて、

乗り方をならいます。(中略)一学期が半分過ぎたころ、こんどは、黒ネコをわたされて、生徒たちは、ネコにほうきの乗り方を教えなければなりません。】

子ネコをもらった日のことも書かれています。黒ネコが足りなかったので、ミルドレッドだけトラネコをもらいました。

ミルドレッドは、子ネコをほうきに乘せて飛ぶ練習を始めます。

p.22 9行目～p.23 10行目を読む 【ミルドレッドが、ほうきから落ちたり、ほうきをか

べにぶついたりしないで、むりなく乗りこなせるようになるまで、なん週間もかかりました。(中略)ミルドレッドは、子ネコをほうきに乗せました。子ネコは、どさっと落っこちました。】

表紙を見せる

ミルドレッドと子ネコは上手にほうきに乘って飛ぶことができるのでしょうか。物語の続きでは、意地悪な同級生が登場したり、ミルドレッドがある大きな事件に巻き込まれたりしますので、ぜひ読んでみてください。

『魔女学校の一年生』は「ミルドレッドの魔女学校」シリーズの第1巻です。続編も第4巻まであります。

4『くちぶえ番長』

『魔女学校の一年生』では、魔女のミルドレッドと子ネコの「はじめまして」が描かれていましたが、この『くちぶえ番長』では、小学四年生のツヨシと、転校生のマコトの「はじめまして」が描かれます。

表紙を見せ、右下の男の子(ツヨシ)と左側の女の子(マコト)を指さす

ある日、ツヨシはパパから転校生が来ることを教えてもらいます。パパは転校生の学年と名前を知っていました。その場面を読みます。

p.14 8行目～p.15 1行目を読む 【パパも、ヒロカズさんの子どものことは、(中略)「ツ

ヨシ、マコトちゃんと仲良くしてあげなさいね】 学年と名前以外、男の子か女の子かもわからない「マコト」について、次第にうわさが聞こえてきました。その部分を読みます。

p.15 9～11行目を読む 【熊野神社の境内のカシの木に登ってる子どもがいたらしい。(中

略)町を気持ちよさそうに眺めていた、という。】

p.16 10～13行目を読む 【何日か前にお母さんと一緒に(中略)すっごくうまいんだよ、一輪車こぐのが】

p.17 12～13行目を読む 【ただひとつ、ジャンボは(中略)髪をチョンマゲみたいに結んでたんだ】

そしてついに、ツヨシはマコトに出会います。ツヨシが駄菓子屋の近くで意地悪な六年生を見つけたときのことです。その場面を読みます。

p.20 3行目～p.21 11行目を読む 【ガムガム団も二年生の子も、(中略)二年生の子に

「もうだいじょうぶだからね」と笑ったマコトくんは、気持ちよさそうにヒュウッとくちぶえを吹いた。】

次の日、同じクラスに転入してきたマコトは、自己紹介でこう言いました。

p.22 14行目～p.23 6行目を読む 【「川村真琴です。わたしの夢は、この学校の番長に

なることです」(中略)「弱い者いじめを見過ごして逃げるような子は、大っ嫌いです!」 ツヨシと番長になりたい転校生マコトの「はじめまして」は、こんなふうに最悪な形で始まりました。

表紙を見せる

この『くちぶえ番長』には、ツヨシとマコトが登場する 14 の短い物語が入っています。長い物語を読むことが苦手な人も、少しずつ読み進めることができますので、試してみてください。

5 『ラモーナ、八歳になる』

『くちぶえ番長』では、転校生を迎えたツヨシが主人公でしたが

表紙を見せ、女の子（ラモーナ）を指さす

この『ラモーナ、八歳になる』では、新しい学校に通うことになった三年生の女の子、ラモーナが主人公です。なぜ、新しい学校に変わるのか、理由が書いてある場面を読みます。

p.6 3～7行目を読む 【きょうから新学期。（中略）シダーハースト小学校に行くことになっ

たのです。】 新しい学校に変わり、1人でバスに乗って通うというたくさんの「はじめまして」の出来事に、ラモーナは張り切っていました。すると出掛けにお父さんが小さなプレゼントをくれました。

p.11 8行目～p.12 6行目を読む 【みんなが大急ぎで歯をみがいたあと、おとうさんは、

二人のむすめに（中略）えんぴつの線を消すのにもってこいです。】

ラモーナは学校へ向かうバスに乗りました。

p.21 8～9行目を読む 【バスが動きだしてすぐ、（中略）元気そうな男の子がいました。】 ラ

モーナはだまって正面を向いていました。すると、

p.22の絵を指さし p.23 3～12行目を読む 【ドン、ドン、ドン。（中略）心の中でニヤ

ッとしました。】 これがラモーナとダニーの「はじめまして」になりました。

その直後、お父さんからもらった大切な消しゴムが無いことに気づいたラモーナは、ダニーが拾ったらしいことを知ります。

バスを降りたダニーは、こんなことをしました。

p.27の絵を指さし p.26 5～p.28 2行目を読む 【このとき、ダニーが、ラモーナの前

にとびだしてきて、（中略）つかまえないうちに始業のベルが鳴りました。】

ラモーナは怒りで爆発しそうになりながら、新しい教室に入ります。

p.29 10～p.30 2行目を読む 【ところが、なんと、（中略）せっかくの第一日目をだい

なしにするなんて！】

表紙を見せる

ラモーナは意地悪なダニーにやられっぱなしのまま一日を終えるのでしょうか。ぜひ続きを読んでみてください。

●まとめ

紹介した本の表紙を順に見せ、本の書名を言う

今日は「はじめまして」というテーマで、本を紹介しました。

「はじめまして」に欠かせない、あいさつのやり方を紹介した『世界のあいさつ』、動物の顔写真を集めた『みんなのかお』、おちこぼれの魔女ミルドレッドと子ネコの出会いを描いた『魔女学校の一年生』、弱い者いじめが大嫌いな転校生・マコトとツヨシの物語『くちぶえ番長』、新しい学校に通い始めたラモーナの物語『ラモーナ、八歳になる』です。

今日紹介した本は、全部図書館にありますので、ぜひ読んでください。

【その他の本】 こちらの本もおすすめてです。また、ご自身で追加・差し替えをするなど工夫してみましょう。

- 『さかなのかお』なかのひろみ／ぶん まつざわせいじ／ぶん ともながたろ／え アリス館 2004 年
- 『むこう岸には』マルタ・カラスコ／作 宇野和美／訳 ほるぷ出版 2009 年
- 『ふしぎな木の実の料理法』岡田淳／作 理論社 1994
- 『リンゴの丘のベッツィー』ドロシー・キャンフィールド・フィッシャー／作 多賀京子／訳 佐竹美保／絵 徳間書店 2008 年

山梨県立図書館 2025. 3